



活用支援ツールが拡充されたローカルベンチマーク

—信用金庫の活用割合は5割程度に—

井上 有弘

ポイント

- ローカルベンチマークは、2016年3月に経済産業省が公表した、企業の「健康診断ツール」である。財務分析だけでなく、非財務情報も含めて経営全般を俯瞰することができる。
- 活用している信用金庫は5割程度にまで増えている。また、動画教材、ガイドブック(企業編・支援機関編)、活用事例集が公表されるなど、活用支援ツールが順次拡充されている。
- コロナ禍で事業の見直しや再構築が必要な取引先中小企業が多いなか、信用金庫がいま一度、活用支援ツールや活用事例を確認する意義は大きいといえる。

1. ローカルベンチマークとは

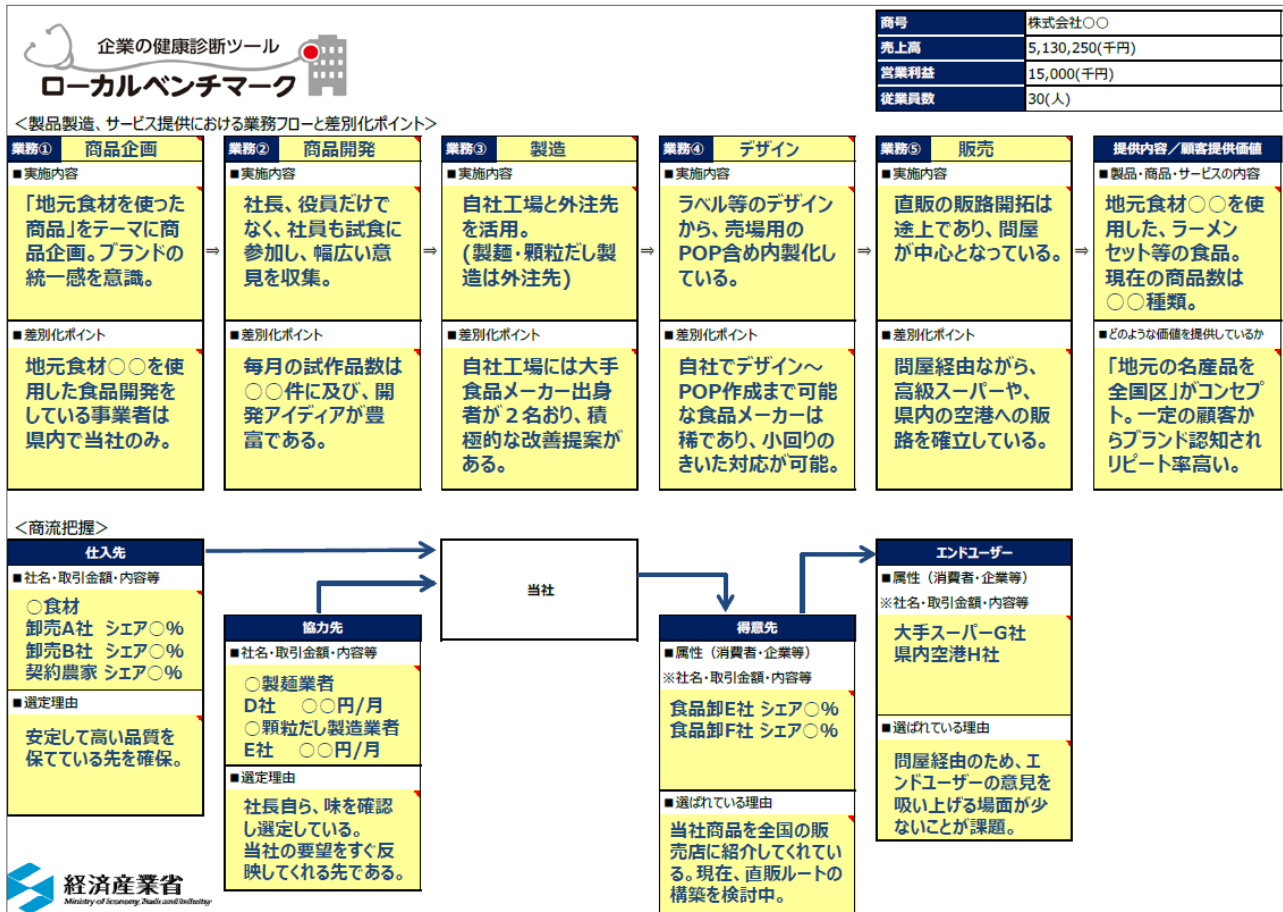
ローカルベンチマーク(以下「ロカベン」という。)は、2016年3月に経済産業省が公表した、企業の「健康診断ツール」である¹。

財務情報と非財務情報の2つの側面から、経営者と金融機関・支援機関が同じ目線で対話を

深める入口となることを目的としている。

財務分析だけでなく、業務フロー・商流や経営者、事業、外部環境・関係者、内部管理体制など非財務情報も含めて経営全般を俯瞰することができる。財務面のシートのほか、非財務面の「業務フロー・商流」シート(図表1)、「4

(図表1) ローカルベンチマークの3枚組の2枚目「業務フロー・商流」シート



(備考) 経済産業省資料より、信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

つの視点」シート(図表2)の3枚1組からなる。

2. 活用する信用金庫は5割程度に

公表から5年が経ち、ロカベンを活用している、または活用を検討していると答える信用金庫は5割程度にまで増えている(図表3)。また、活用に役立つ動画教材、ガイドブック(企業編・支援機関編)、活用事例集が公表されるなど、ロカベン活用のための支援ツールが順次拡充されている(図表4)。

21年9月に新設されたロカベンWebページ²では、信用金庫による活用事例も紹介されている。それらは、事業性評価シートをロカベンに一本化して補助金申請支援にも役立っている京都北都信用金庫の事例、外部機関との連携や人材育成を含めて多くの場面で用いることでロカベンを共通言語化した高崎信用金庫の事例である。また、別のパンフレットでは、経営陣、信用金庫担当者、専門家の対話によって中小企業が自社の顧客提供価値を再認識できた埼玉縣信用金庫の取引先が紹介されている。

このほか、21年5月公表の「ガイドブック 支援機関編」では、経営者との対話のための具体的な方法や、ロカベンを活用して支援を行う際の標準スケジュールなどが紹介されている。

3. 利用価値が大きい活用支援ツール

信用金庫にとってのロカベンは、事業性評価のツールとして位置づけられることが多かった。14年に金融庁が事業性評価を打ち出した際に、事業性評価シートとしてロカベンを取り入れた信用金庫もあった。一方で、独自の項目で事業性評価シートを制定した信用金庫や、従来からの取引先管理様式に定性面の情報を追加する信用金庫なども多かった。

ロカベンを活用する信用金庫は増える傾向にあるが、事業性評価シートをロカベンに変更するには、変更に伴う事務やシステム面のコスト、担当者の負担感は小さくないと思われる。

とはいえ、最近のロカベンの活用支援ツールをみると、他の様式を事業性評価シートとしている信用金庫にとっても利用価値が大きいものが多い。コロナ禍で事業の見直しや再構築が必要な取引先中小企業が多いなか、いま一度、活用支援ツールや活用事例を確認する意義は大きいといえる。

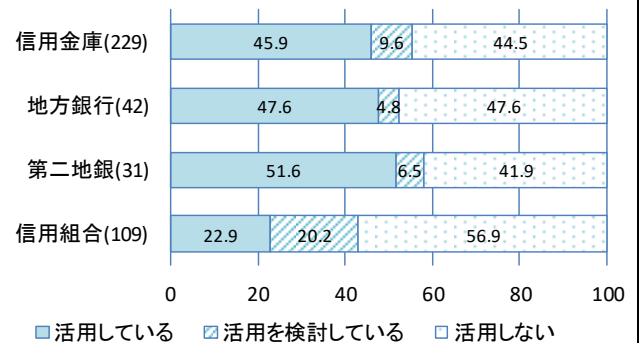
以上

(図表2) ロカベンの「4つの視点」シートの概要

経営者への着目	経営者自身について ビジョン 経営理念		企業を取り巻く環境	市場規模・シェア 競合他社との比較	
	後継者の有無			顧客リピート率 主要取引先企業の推移 従業員定着率 勤続年数・平均給与	
事業への着目	企業及び 事業沿革		内部管理体制への着目	組織体制	
	技術力、販売力の強み			経営目標の有無 共有状況	
	技術力、販売力の弱み			社内会議の実施状況	
	ITの能力 イノベーションを生み出しているか			人材育成のやり方 システム	

(備考) 経済産業省資料より、信金中央金庫 地域・中小企業 研究所作成

(図表3) 業態別のロカベンの活用状況
(2020年調査の回答構成比(%))



(備考) 経済産業省資料より、信金中央金庫 地域・中小企業 研究所作成。()内は回答数

(図表4) 最近の主な活用支援ツールの拡充

- ・ 取組・対話動画(動画教材)の公表(2018年11月)
- ・ 「マンガでわかるローカルベンチマーク」公表(21年4月)
- ・ 「ガイドブック 支援機関編」公表(21年5月)
- ・ 「ガイドブック 企業編」公表(〃)
- ・ ロカベンWebページをリニューアル(21年9月)
- ・ 「活用事例集」のWebページを新設(〃)

(備考) 経済産業省資料より、信金中央金庫 地域・中小企業 研究所作成

¹ より正確には、ローカルベンチマークは、地域の経済・産業の現状と見通しを把握する第1段階、個別企業を対象とする第2段階からなる。中小企業支援の実務では、後者のみを指してローカルベンチマーク(ロカベン)と呼ぶことが多い。

² ロカベン関係の最新情報は、2021年9月にリニューアルされたローカルベンチマーク Web ページを参照
https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/sangyokinyu/locaben/